ひるがみ

第 68 号

平成28年7月15日

発 行

社会福祉法人 下伊那社会福祉会 障害者支援施設 阿智温泉療護園 〒395-0304

長野県下伊那郡阿智村智里昼神 TEL 0265 - 43 - 3172 FAX 0265 - 43 - 3173

ホームページ

http://achion.com/ryougo/

単 15 昨 お 年 知 度 b 事 せ 業 報)ます。 告 を 簡

さん 般 め不 見 した。 可 守 15 出 早 清 つ 欠 l) が 職 朝 掃 館 経 員 Z 増 管 \bigcirc 務 な 時 栄 清 7 \bigcirc 加 \bigcirc \bigcirc 間 負 業 清 つ す 掃 者 掃 7 る 担 \bigcirc \mathcal{O} 委 業 き 利 務 確 中 が た 託 務 保 で 用 大 は た Y 全 が は

ころ あ ク \bigcirc 管 早 負 l) が 担 理 朝 あ な \bigcirc 時 つ 減 改 間 15 た。 15 ょ 善 帯 1) 資 15 へ す ŧ 効 \mathcal{O} る 果 1) 職 Y 員 ス が

る げ 導 7 IJ 他 L \bigcirc フ 1 多 施 ることと \bigcirc 設 大 施 導 では な 効 思 果 す を へ れ上に 7

でき

大

な

効

果

が

確

取りに

た。 喜 用 はのが 常 欠 ば で IJ 0 大 主 0 机 IJ あ 女 フ 流 持 1) た。 性 フ る Y 1 \mathcal{E} な \bigcirc 利 上 1 員 判 導 用 3 げ を 者 中 15 寝 断 な 購 さん が は た で き 不 大 介 L l) 通可 15 体 護

れはた。 採 軽 上 者 Ġ 口 * さん と 自 限 減 す 夜 ボ 尿 ことに を 間 動 使 職 ツ 器 <u>}</u> える利 図 員 \bigcirc お 採 的 れる む る 尿 \bigcirc 生 15 台 ょ 0 器 た 介 活 つ を 少 用者 交換 導 V) 護 \bigcirc な 導 負 質 尿 < 尿 Z 入 自 担 \mathcal{O} 利 を 吸 な 漏 6 L 動 の向 用 減 31

> 7 応む きた まで行っ が 中 看 できる が l) 落 ŧ た。 よう ち 本 経 年 着 験 15 度 1, 値 な た は を 埋 っ対

袁

15 本 沿 年 度 7 ŧ 利 介 用 護 z 支 和 援 る 方

針

す。 l) だ 皆 ます。 け か 7 組 よう る 指 関 6 L 導ご高 係 ように たと言 で お 各 ゅ 願 位 < 業 配 \bigcirc つ 所 を 皆 務 申 7 施 賜 様 存 15 1) l) 方 で取た



梅雨も後半。カラッとした雲ひとつない青空が懐かしく思えます 夏の水不足も心配ですが、梅雨明けが待ち遠しいです

L い校 合 唱を 合 五 利 唱 月 用 班 者 0 四 ょ 方 と な 7 6 Q 頂 0 15 つ 飯 きま 前 お 田 願

L 用 l) しんで 者さん 楽 年 L 4 恒 ŧ 15 Ġ 例 多 L 7 る 7 ま 利 お

来まし 中 6 6 あ だり 時 ŧ る と、 間 L 曲 を 涙 か 過 \succeq を 披 7 る 緒 7 露 流 ŧ す 利 L 15 L 事 有 用 な る 口 7 ず 者 が 意 曲 頂 義 ż 出 ż

る る 方 機 0 ま ょた、 皆 さん ま る 触 飯 事 ŧ 机 田 ŧ 合 高 う 段 校 今 後 事 接 っ \mathcal{O} 合 た へ あ す

お

出

7

ズを

選

7

机 \mathcal{E}

研

た

知

践 識

なっ 違う 人生 願 N を や 7 如 てく ま 差 感 立 何 ľ 場 15 中 考え る 机 方 る な 事 を見 7 事 を ょ 自 大 切 人 l) 7 分 15 触 15 偏

合 声 今 あ 後 \bigcirc ٠٤, 場 机 を る 温 継 \bigcirc か 続 ょ う (,) 触

H

たら

と思い

ま

ず。 Н

T

利

用

自

治

道

月

実 者

和



美しい歌声を利用者さんに聞かせてくれました

九

月 月 月

花

火見

物

夏

流 ŋ

家族交流

開

袁

記

念

日 会

曲

外

月

月

とは 実 才 ャ あ た L た。 l) が 同 才 ツ ま ほ ľ 不 チ 回 4 ツ 研 内 目 せ h 実 践 装 L 容 で 0 す。 修 着 わ で 、方や、 ず 7 研 は \bigcirc 修 仕 か 1) 方を たこ で 回 今 ま か 回

1) か Z \bigcirc 漏 プ 来 強] 1) た サ 0 7 す プ ま 和 ぎる V) す 1 止 \bigcirc お 防 ま ま ズ 腹 ま 選 周 方 す。 び I) ま 方 \bigcirc 才 繋 す。 ŧ ŧ ŧ 角 水 4 が 楽 足 大 才 度 泡 ツ 1= つ 周 事 て テ ま \bigcirc だ ツ な た 尿 出 テ

> てる て で \bigcirc は は ・です。 7 よう す ズを お 0 よう そ (,) 1) 腹 に手 た 優 ŧ 15 ツ 先 を添 して で、 そ 1 で \bigcirc \bigcirc えて 当て きた 選 ま 山 きた ま た び 折 当 当 方 + 1) ま 1)

実際にオムツを当ててみて、 感触や当て方を学びました

思 Q 1) 勉 ま 強 ょす。 7 1) M きた Ν

日

忘年会 書き 家族交流 な祭 岸慰霊 \bigcirc 同 催

V 節

彼

カラ ŧ 好 \bigcirc 読 才 ケ



会

ボランテ IJ 画 しそう 日 工 1 ショ 8 半 アによる 放 日

映

平成27年度 阿智温泉療護園決算書

資金収支の状況

(1)事業活動資金収支差額	39,723,189
①事業活動収入	290,317,155
・介護報酬等の公費	287,643,878
· 利用者負担金	675,909
・その他収入	1,997,368
②事業活動支出	250,593,966
· 人件費支出	203,284,444
· 事業費支出	46,241,143
・その他支出	1,068,379
(2)施設整備等資金収支差額	-2,253,260
①施設整備等収入	0
②施設整備等支出	2,253,260
(3)その他の活動資金収支差額	-37,469,792
①その他の活動収入	30,498,781
②その他の活動支出	67,968,573
当期末資金収支差額(1)+(2)+(3)	137
前期末支払資金残高	44,438,966
当期末支払資金残高	44,439,103

事業活動の状況

(1)サービス活動増減差額	12,642,754
①サービス活動収益	289,259,736
②サービス活動費用	276,616,982
・減価償却費	37,023,551
· 国庫補助金等特別積立金取崩額	-16,414,840
・その他サービス活動費用	256,008,271
(2)サービス活動外増減差額	682,328
①サービス活動外収益	1,057,419
②サービス活動外費用	375,091
(3)特別增減差額	604,598
①特別収益	3,354,648
②特別費用	2,750,050
当期活動増減差額(1)+(2)+(3)	13,929,680
前期繰越活動増減差額	375,835,597
当期末繰越活動増減差額	385,254,652
その他の積立金積立額	60,600,000
次期繰り越し活動増減差額	324,654,652

資産等の状況

(1)資産の部	1,024,823,364
①流動資産	54,802,962
②固定資産	970,020,402

(2)負債の部	38,379,727
①流動負債	17,734,885
②固定負債	20,644,842
(3)純資産の部(1)-(2)	986,443,637
減価償却累計額	154,152,053

※平成27年度の阿智温泉療護園決算状況です。この他、事業報告・財産目録等もありますのでどなたでも施設で閲覧できます。



き状常ととま引に検れ尿 きに違っていた てと 自 知た吸尿 し尿んがサ で た 動 セ引 吸 31 サ ツ のの着まとがすにタし、1トで原しすし濡。捨ンま尿がに すして れパてクずッるに 注 因 7 を排内 1 瞬尿蔵は 意とい但いず がななし るにトこた吸時を



ば 1)

な

1) ブ

間

度

0

あ

じさ

本 や 操 せ 迎 小 つ 細 え 物 長 Y ワ プ ま を ボ 口 1 L 作 風 \bigcirc か マ 船 ス を が 筒 ノヾ 1) を や ル 自 1) 本 か 動 在 ヤ () 物

フ T ン 1 浮 子 か で オ 口 ボ ジ 昼 IJ は 食 供 L ス 力 ユ 7 3 では さん 寿司 たです。 31 寿司 き ま ジ また 職 が 保 ス う ŧ 人さん 参 護 テ が 1 者 微 加 と" や 拍 エ す さ キ 笑 手 \bigcirc ブ P ま る 喝 パル ャ

が

こと

で 足

う。

15

満

L

た

だけ 特に

た マ

変

助 必

か

l)

まし

た。 た 機

要 は な

となる

め、

段 グ

0 口

食

事

で

は

あ

V)

は

人

気 ょ 7

×
で

L

た。

お V 寿 グ 司 口 大好 を 握 きな皆さん 7 実

> るに きく

専 つ

用 た 以

 \bigcirc

械 枝

ゃ

桜 上

 \mathcal{O}

を

大車切大

Ξ

十

年 頂

ŧ L 木

経

ち

7

がきま

た。



寿司職人の方が腕を振るって マグロ鮨を握ってくれました

7

桜

ゃ

松 セ

0

 \bigcirc

剪 15

定

5

九

日

か 頼

人

材 下

セ 月

ン

15

依

伊

那

西 g

司 L 1) た。 マ ました。 丰 クシ L グ Н 0 V 3 \mathcal{E} あ ごじさ 0 Y

子どもが浮いた!

これぞまさにイリュージョン!!

てく 貫も

平 成

員 0 対応不 備 六件

非

常勤

職員を含む)

、ださい ます

ので是非ご

成二 職利 用 + 員 年七 29 29 十三 月 ハ 名 名 日

現

在

言う

用者

きん

が、「

さん

食べ

B

机

な ま

 \mathcal{E} た 普

日

は

握 利

l)

と太巻きを

五

食

たよ

Y

話

高所作業車を巧みに操りあっと いう間にすっきりしました

きます。 介 で を設 新 たことなど載 護 実 今号より「介護 際 短 用 X 力 品 15 け 所 など まし 使用 を 紹 使 介 紹 用 た。 職 介 7 コ せ 員 7 7 が \bigcirc 7 (,) 当 用 い感 長い 遠 る ナ

夜間避難訓練で外に避難し たのは改築後始めてです。

L 夜 隣 とうございました。 間 住 六 避 民 月 お 難 0 忙 訓 皆 日 L 練 様 消 を行 と 防 中 団 あ 緒 1) • ま 15 近

夜